

メディアとわたしたちのかかわりについて考えよう
めあて

文章構成を考えよう。

文章構成表

結論	本論		序論	構成
	本論 2	本論 1		
⑦	⑥ ⑤	④ ③	② ①	形式段落
筆者の主張	具体例	筆者の意見	話題の提示	小見出し

【2 / 9 時間目 指導路案】 使用するワークシート「テレビとの付き合い方」②
本時のねらい

- ① 序論・本論・結論のまとまりを考えさせ、文章全体の構成を理解させる。
- ② 内容や接続語などに注意して、本論部分を筆者の意見と具体例の部分に分けさせる。

- 1 学習計画表を見て、本時の学習内容とめあてを確認する。
- 本時は、文章構成について読み取っていくことを確認させる。

- 2 文章構成表を見ながら、本文を序論・本論・結論に分ける。

- ※ 教材文を一枚の用紙に印刷しておく、教材文の全体を見ることができ、児童にとつて分かりやすいでしょう。
- まず、形式段落に分けさせる。
- 文章構成表を提示し、それを基に、序論・本論・結論のまとまりに分けさせる。
- ※ 既習教材で学習していることを想起させ、説明的な文章の構成について振り返らせるとよいでしょう。
- 各まとまりに書かれているおおまかな内容や接続語について、児童と一緒に話し合いながら確認する。

- 3 本論部分の四つの段落を筆者の意見が書かれている部分と具体例が書かれている部分に分ける。
- ※ 「しかし」「このことを」「もつと」などの言葉を手掛かりに意見の部分③④段落、図と具体例の部分⑤⑥段落に分けさせます。

評価 文章全体の構成を理解している。
(言イ(キ))

- 4 学習を振り返り、次時の学習に見通しをもつ。
- 次時は、筆者の意見の述べ方の工夫(説明の技)と筆者の主張について読み取っていくことを伝える。